

知ってるようで意外と知らない予算の使途?と現状!!

市民一人当たりの使い道はどうなってるの!?
予算額2,670億円は、一人当たり(約44万2千円)です。

- 子育て支援や高齢者の医療など
福祉の充実に

約 21万5千円



- 教育の振興に

約 3万1千円



- 消防・救急に

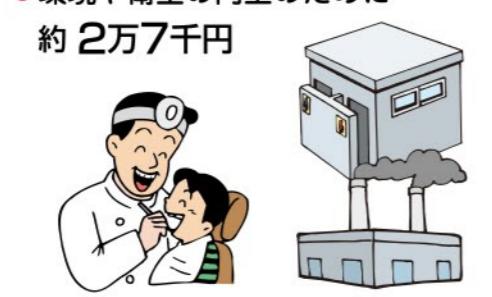
約 1万円



具体的な使い道は!?

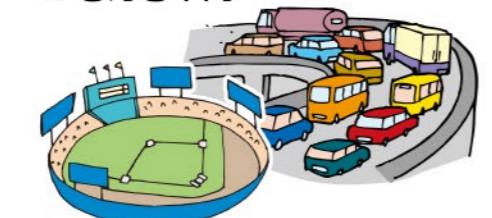
- 環境や衛生のために

約 2万7千円



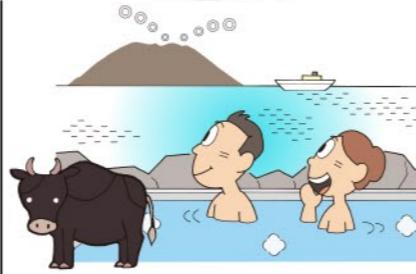
- 道路や公園、住宅などの整備に

約 5万3千円



- 商業・観光・農林水産業の振興に

約 2万円



- 市債の返済に

約 5万円

- 市の運営などに

約 3万6千円



どうなるゴミ有料化問題!?

鹿児島市においては、平成 28 年に一人 1 日あたりの家庭ゴミの量の目標値を、有料化中核市の平均程度の 470g (27 年度実績の 570g よりマイナス 100g) と設定しました。

その後、平成 30 年 9 月時点では 512g まで減少しましたが、現在では横ばいとなっている状況です。しかも、マイナス 100g の目標年度が令和 3 年 (2021 年) 3 月までと設定されました。

このままでは、日常のゴミを出すことさえ有料化になってしまう可能性があります！！

ゴミの有料化を避けるためには、市民のみなさんのゴミ減量に対する関心・意識啓発が重要です。
みんなで一緒にゴミ減量に努めましょう！！

現在は

(中身が見通せる透明な袋であれば、スーパーのレジ袋等も使える。)



有料化されたら

(一定の手数料を上乗せした指定ごみ袋を利用する。)

(※みなさんにお願いしたいこと)

- 生ゴミの減量化（ダンボールコンポストの活用や水切りなど効果的です。）
- 古紙類の分別対策（学校や地域で取り組んでいる資源回収へ）
- ゴミ減量に対する意識啓発（家族や知人と有料化について語ってください。）
- 草木類の減量化・資源化（2～3日乾かせば減量化に効果的）

対策

鹿児島市の主な新規・継続事業

平川動物公園遊園地リニューアル事業

(6,630千円)

平川動物公園遊園地のリニューアルに向けた設計業務を行うとともに、民間活力の導入を視野に入れた整備・運営方法を検討します。



新 国体等おもてなし事業

(13,962千円)

鹿児島中央駅東口駅前広場に特設観光案内所を設置するとともに、観光PRキャラクター「西郷どん」を活用し、受入体制の充実を図ります。



新 幼児教育無償化事業

(450,909千円)

幼児教育の無償化により、認可外保育施設等の保育施設(サービス)利用者の負担軽減を図ります。

新 加治屋まちの杜公園(仮称)整備事業

(374,988千円)

市立病院跡地に、中心市街地の回遊性の向上に資する、新たな潤いの拠点となる加治屋まちの杜公園(仮称)を整備します。



新 技能別消防団整備事業

(1,679千円)

大規模災害時等における消防活動の充実強化を図るため、消防団員の技能、資格等を活用できる組織体制を構築します。

新 千日町1・4番街区市街地再開発事業

(1,952,726千円)

新 まちなか図書館(仮称)整備事業

(8,857千円)

千日町 1・4 番街区の再開発ビルの本体工事等に対し助成するとともに、同ビル内において、まちなか図書館(仮称)の整備に取り組みます。



☆再開発ビルの完成イメージ

☆まちなか図書館(仮称)のイメージ

☆鹿児島駅周辺の完成イメージ